

① オンライン出席した議員の本人確認をどのように行ったか（複数回答可）（単位：団体）

実際に議員が委員会にオンライン出席した団体	あらかじめ議員に通知したID、パスワードによるログインが行われているかを確認	画面上に映った議員が、本人であるかを映像・音声で確認	その他の方法による本人確認※1
106	56	102	7

※1 事前に事務局から議員本人にオンライン出席するための招待URLを通知する等

【課題】

- 映像が映らない、音声が聞こえないなどの通信トラブルが発生した場合、本人確認に時間がかかり、委員会を予定通りに開催できない可能性がある
- 議員個人のスマートフォンにインストールしたアプリを使用してオンラインで出席しているが、アプリ自体にはID・パスワードがないため、スマートフォンの紛失時等において、他人によるログインを回避できない可能性がある

② 住民に対する議事の公開をどのように行ったか（複数回答可）（単位：団体）

実際に議員が委員会にオンライン出席した団体	委員会室での傍聴	インターネット等による中継配信	委員会会議録または会議概要の公開	その他の方法による公開※2	公開していない
106	74	29	38	6	21

※2 委員会資料を議会HPで公開する

【課題】

- オンライン出席している議員は、委員会室に設置してあるモニターに映し出されることになるが、傍聴人はモニター越しでオンライン出席している議員を見ることになるため、姿が見づらい
- インターネット上で委員会を録画中継しているが、視聴者からはオンライン出席している議員を委員会室に設置してあるモニター越しに見ることになるため、顔や姿が見づらい
- 定点のカメラ1台だけでは、オンライン出席している議員から、委員会室にいる説明者と議員全員を同時に見ることができない

③ 第三者による関与がないことをどのように担保したか（単位：団体）

実際に議員が委員会にオンライン出席した団体	事務局職員をオンライン出席の場所に派遣	オンライン出席の場所を自宅や事務所等に限定	その他の方法により担保している※3	担保するための措置を講じていない
106	1	22	31	52

※3 要綱等にオンライン出席の場所に第三者を立ち入りさせないことを明記している、映像・音声で周囲に人がいないことを確認（WEB会議システムの背景機能の制限）している等

【課題】

- 画面に映っているのが議員のみであることをもって、第三者の関与がなかったとすることができるか、疑問の余地がある
- 事務局職員をオンライン出席場所である庁舎内の他の会議室に配置したため、追加で人員が必要になった
- 人員の関係上、事務局職員をオンライン出席場所に派遣することができないため、周囲の状況等の実際の確認は、議員に委ねるしかない

実際に議員が委員会にオンライン出席した団体における実施状況等について（令和5年1月1日時点）

④ どのような場所から出席したか（複数回答可）

（単位：団体）

実際に議員が 委員会に オンライン出席 した団体	庁舎、支所等の 個室	庁舎内の 会派控室	議員の自宅	議員の事務所	その他の場所※4
106	11	10	94	20	12

※4 新型コロナウイルス感染症の宿泊療養施設、入院先の病院等

【課題】

- 議員の自宅からの出席であったため、通信環境が悪く映像が不安定になることがあった
- 議員の自宅からの出席など事務局職員がすぐにサポートすることができない場所から出席する場合、機械の操作に不慣れな議員への対応が難しくなる可能性がある

⑤ 表決をどのように行ったか（複数回答可）

（単位：団体）

実際に議員が 委員会に オンライン出席 した団体	挙手により 賛否を確認	起立により 賛否を確認	口頭で個別に 賛否を確認	電子投票シ ステムにより 賛否を確認	Zoom等の 挙手機能に より 賛否を確認	左記以外の 簡易表決	その他の 方法により 賛否を 確認※5	オンラインで 記名投票に よる表決を 行っていない
106	38	1	13	1	0	12	6	54

※5 賛成・反対の札により賛否を確認している

【課題】

- 通信のタイムラグや映像の遮断、大人数のオンライン参加で全員が一画面に映らない場合等を考慮し、委員長が表決数を確認する時間を長めに設定する必要があった
- 画面上で挙手していない場合には、音声が届いていない可能性があるため、個別に口頭でも確認を行う必要があった
- 通信のトラブル等により画面に議員本人が映っていない場合、途中退席とせざるを得ず、表決に加わることができない可能性がある

⑥ 通信が途切れた場合にどのような取扱いとしたか（あるいは、どのように取り決めているか）（複数回答可）

（単位：団体）

実際に議員が 委員会に オンライン出席 した団体	通信が復旧 するまで待機	発言の順位を 変更	オンライン出席 議員は 途中退席とし、 委員会を続行	事務局職員が オンライン出席 議員に電話等で 状況を確認し、 その状況により 対応を検討	その他の取扱い ※6	通信が途切れた 場合の取扱いを 決めていない
106	23	15	31	35	21	25

※6 委員長の判断により適宜対処することとしている、会議システムがダウンした場合、委員会日程を再調整する

【課題】

- 映像・音声が届くことがあったため、安定的な通信環境を確保する必要がある
- 通信環境の悪化等に対応するために、事務局職員を通常の委員会開催時よりも多く配置する必要があった

実際に議員が委員会にオンライン出席した団体における実施状況等について（令和5年1月1日時点）

⑦ セキュリティをどのように担保したか（複数回答可）

（単位：団体）

実際に議員が 委員会に オンライン出 席した団体	端末のセキュリティをどのように担保したか				回線のセキュリティをどのように担保したか				
	事務局が貸与 する端末を 使用	議員の私物の 端末を使用 (セキュリティソフトが インストールされている ものに限る)	その他 の方法により 担保 ※7	セキュリティを担保 するための措置を 講じていない	事務局が貸与 するWi-Fiを 使用	事務局が貸与 する端末内蔵 の通信機能 を使用	議員の自宅や 事務所に設置された Wi-Fi等を使用 (セキュリティ対策が講じら れているものに限る)	その他 の方法により 担保 ※8	セキュリティを担保 するための措置を 講じていない
106	57	23	16	25	4	30	42	13	33

※7 要綱等に適切にセキュリティ対策を講じることを明記している、議員が使用する端末のセキュリティ設定を一元管理している

※8 要綱等に適切にセキュリティ対策を講じることを明記している、通信経路が暗号化されるWEB会議システムを使用している

【課題】

- 議員の私物の端末・回線を使用しているが、事務局ではセキュリティが担保できない可能性がある
- セキュリティ対策を講じた上でオンライン出席することとしているが、具体的な方法までは示しておらず、実効性の確保に課題がある

機器・設備等の導入により対応を行った事例

○ 通信環境に関する事例

【課題（通信環境の悪化）】

- 映像・音声途切れることがあったため、安定的な通信環境を確保する必要がある。



【対応事例：鳥取県・茨城県取手市】

- 無線LAN（Wi-Fi）は環境によっては接続が不安定になり途切れる場合があることから、**有線LANで接続することを推奨している。**

○ 住民に対する議事の公開に関する事例

【課題（傍聴人からオンライン出席議員が見づらい）】

- オンライン出席している議員は、委員会室に設置してあるモニターに映し出されることになるが、傍聴人はモニター越しでオンライン出席している議員を見ることになるため、姿が見づらい。



【対応事例：滋賀県大津市】

- **委員会室に大型モニターを設置し**、傍聴者からもオンライン出席している議員を見やすいよう配慮をしている。



（委員会室に設置された大型モニター）

【課題（インターネット中継視聴者からオンライン出席議員が見づらい）】

- インターネット上で委員会を録画中継しているが、視聴者からはオンライン出席している議員を議場に設置してあるモニター越しに見ることになるため、顔や姿が見づらい。



【対応事例：千葉県柏市】

- **オンライン会議システム上の画面をインターネット中継画面に映し出している。**



（中継画面の映像）

※下の画面がオンライン出席議員の画像

【課題（オンライン出席議員から委員会室がみづらい）】

- 定点のカメラ1台だけでは、オンライン出席している議員から、委員会室にいる説明者と議員全員を同時に見ることができない



【対応事例：茨城県取手市】

- **360度カメラを設置し**、オンライン出席している議員や住民から**委員会室を見渡せるようにしている。**



（映像を指で動かしている様子）